

<タイヤ交換時の注意事項について> 乗用車編

ホイールナット/ボルトの緩みや、タイヤホイールの脱落事故を避けるための注意事項です。ご確認をお願いいたします。

1. 工場で装着されたホイールと専用のナット/ボルトを使用してください。

- 工場装着品を推奨します。純正品であっても、
お客様のお車とは異なる年式や車種のホイールやナット/ボルトの使用は、おやめください。
- 他社製ホイールやナット/ボルトを使用する場合は、必ず購入先に安全性をご確認ください。

2. ワッシャ付きホイールナット/ボルトは、取付時にワッシャがある事を確認してください。

- ホイールナット/ボルトは【ワッシャなし】と【ワッシャ付き】があります。
ワッシャが紛失していると規定トルクで締め付けることができません。

【ホイールナット】

【ホイールボルト】



ワッシャ



ワッシャ

ワッシャなし

ワッシャ付き

ワッシャなし

ワッシャ付き

3. 規定のトルクでホイールナット/ボルトを締め付けてください。

- 工場装着品のホイールナットの締め付け規定トルクはお車により異なります。
工場装着品の場合は、取扱書やお近くのトヨタ・レクサス販売店にご確認ください。
他社製の場合は購入先にご確認ください。
- 工場装着品のホイールボルトの締め付け規定トルクは140N・mです。（除くLFA）
十分に締め付けができない場合はお近くのトヨタ・レクサス販売店にご相談ください。

4. ご不明点は、お近くのトヨタ・レクサス販売店にご相談ください。

- 工場装着品のホイールやホイールナット/ボルトの交換品手配などもご相談ください。



ご自身でタイヤ交換を実施されるお客様へ

ご自身でタイヤを交換されるときに、ご留意いただきたいポイントをまとめました。タイヤはクルマと道路が唯一接しているところです。交換時は**取扱書と併せて、こちらをご確認願います**。正しいタイヤ交換を行い、安心安全なカーライフをお過ごしください。



タイヤ交換の正しい手順と注意点



1 輪止めをする

- 地面が固く平らで安全な場所で作業をする
- 外すタイヤの**対角線上のタイヤに輪止め**をする



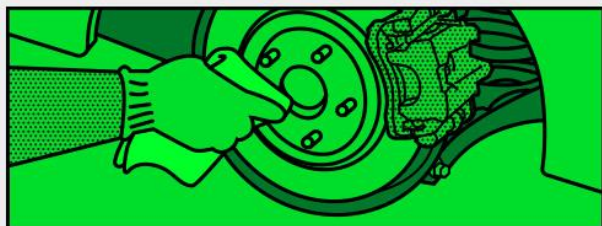
2 ジャッキで車体を持ち上げる

- 取扱書記載の指定部位にジャッキをセットする



3 タイヤの取り外し

- 走行直後、**ディスクホイールやブレーキまわりは高温**になっているため、やけどに注意する
- レンチを**足で踏んで**使用しない



4 タイヤの取り付け

- 使用している**ホイール専用のホイールナット/ボルト**を使用する
- ホイール接触面およびホイールナット/ボルトのネジ部の**汚れをふき取る**
- 上記パーツに**つぶれ、亀裂、錆などの異常がある場合は、トヨタ販売店で点検を受ける**



5 ナット/ボルト締め付け

- 手でホイールナット/ボルトを仮締めしたときに**引っ掛かりがある場合は、トヨタ販売店で点検を受ける**
- ホイールナット/ボルトは、取扱書記載の順序(対角線)で**2～3回に分けて締め付ける**
- 最後に**取扱書記載の締め付けトルクで締め付ける**

※お客様の安全のため、最寄りのトヨタ販売店やGSなどでトルクが規定の値になっているかをご確認ください

タイヤ交換後、普段と違う音が出ているなど
異常を感じた場合は、直ぐにお近くのトヨタ販売店へご相談をお願いいたします！

【ご参考】タイヤ交換方法のポイントは、「トヨタ公式HP お問い合わせ・FAQページ」内の
くパンクしたときの対処法は？（応急タイヤ装着車）>の動画もご参考にいただけます。

